12月1日は『世界エイズデー』です

「世界エイズデー“World AIDS Day”」は、
エイズのまん延防止と差別・偏見の解消を目的に、
WHO（世界保健機関）が制定したものです。
毎年12月1日を中心に、世界各国で
エイズに関する啓発活動が行われています。

令和6年度　世界エイズデーキャンペーンテーマ

「U=U　知ることから、もう一度。12月1日は世界エイズデー。」

ＨＩＶ治療を受け、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に
最低６ヶ月以上継続的に抑えられているＨＩＶ陽性者からは、
性行為によってＨＩＶが感染することがないことも確認されています。

このことを、
Undetectable（検出限界値未満）＝Untransmittable（ＨＩＶ感染しない）
略して「Ｕ＝Ｕ」と呼ばれています。

レッドリボンとは

レッドリボンは、
あなたがエイズに関して偏見をもっていない、
エイズとともに生きる人々を差別しない、というメッセージです。

このレッドリボンの意味を知り、レッドリボンを身に付けることによって、
エイズについて考えるきっかけにしていただけたら、幸いです。

世界エイズデーにあわせたキャンペーンを実施します！

場所：J:COM ホルトホール大分　1階エントランスホール
期間：11月22日（金）正午～12月6日（金）15時
内容：中高生が作成したポスター展示など

エイズについて正しい知識をもちましょう！

HIV感染者≠エイズ患者

ＨＩＶ(ヒト免疫不全ウイルス)に感染すると、ＨＩＶ感染者となります。

エイズ(後天性免疫不全症候群)患者は、ＨＩＶによって体の免疫力が低下し、普段は感染しない病原体にも感染しやすくなり、様々な病気を発症した人のことをさします。

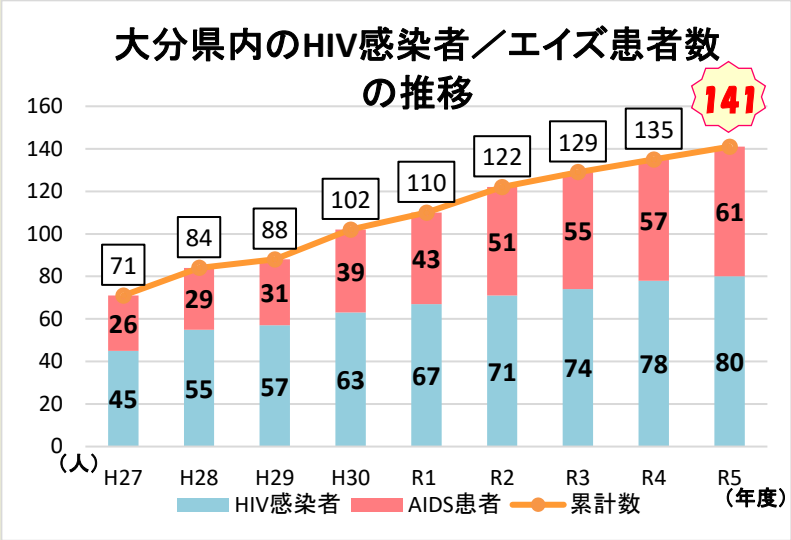
近年は治療が進歩しており、ＨＩＶの感染に気づき、早めに治療を継続することで、エイズの発症を防ぐことができるようになってきました。

日常生活では感染しない！

こんなこと、こんな場所では感染しません。

- ●握手・軽いキス
- ●洋式トイレの便座
- ●せき、くしゃみ、汗、涙
- ●お風呂やプール
- ●つり革や手すり
- ●同じ皿から料理を食べる・回し飲み
- ●日本の医療機関・理髪店・美容院

※ただし、血液が付きやすい歯ブラシ・カミソリなどは自分のものを使いましょう。



どのくらい増えているの？

- ●日本では現在1日に約2.6人が、新たにHIV（エイズ）に感染
- ●感染経路は、性的接触が8割以上
- ●HIV感染者とエイズ患者の累計数
  全国：約3万5千人　大分県：141人
  （令和5年末時点）
- ●自分のHIV感染を知らずに、エイズを発症した人の割合
  全国：約3割　大分県：約4割

HIV(エイズ)検査は保健所で受けられます

保健所のＨＩＶ検査は、**無料・匿名・予約制**です。

感染後、抗体が検出されるまでに、個人差はありますが、感染機会から3ヵ月が経過すると、正しい検査結果が得られます。

結果は本人のみに伝えられますので、お気軽にご相談ください。

大分市保健所　エイズ専用電話

097-537-8190

9:00～17:00(月～金※祝日を除く)

詳しくは
大分市ホーム
ページへ